

励ましのことば

本日、晴れの日を迎えた卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。本日まで御子息を立派に育ててこられた御家族の皆さんにも、心よりお祝いを申し上げます。大きな夢や目標を持つて、高校生として新たな活躍の場に踏み出そうとされる皆さんの門出に当たり、励ましのことばを贈ります。

皆さんは、入学した時から新型コロナウイルス感染症の影響を受けましたが、逆境に負けずには勉学や部活動などに取り組みました。科学の甲子園ジュニア全国大会への出場や県内大会での数々の入賞など、着実な成長を遂げました。今年度は、東京研修やシンガボール国立大学附属数理学校の生徒との対面交流が実現し、実際に体験することで新しい視点を獲得し、多くの刺激を受けることができました。

また、合唱コンクールや学校祭では、目標に向かって創意工夫を重ね、みんなで協力して取り組むことの素晴らしさを感じられたことだと思います。こうして得られた経験や思い出、人との繋がりをこれから的人生に生かしてください。

さて、現在ロシアによるウクライナ侵攻やそれに伴うエネルギーの供給不安、物価高騰等厳しい現実がある一方で、情報化やグローバル化が一層進展しメタバース活用による仮想空間の広がりといった新しい世界の可能性が見出されるなど、皆さんをとりまく環境は目まぐるしく変化しています。将来の予測が困難な時代において、目の前の事象から解決すべき課題を見出し、主体的に考え、多様な他者と協働しながら、目的に応じた納得解を生み出そうとする力が求められます。

皆さんは、高志学をはじめとする中学校での学びにおいて主体性や積極性が磨かれており、先輩の中には、高校在学中に学習支援アドバイスを開発した方も登場しました。高志中学生としての自信と誇りを胸に刻み、高校においてもさらに努力を重ね、なお一層成長してほしいと思います。大いに期待しています。

最後になりましたが、今日まで、皆さんを限りない愛情で育ててこられた御家族の皆さんに敬意を表すとともに、校長先生はじめ諸先生方の御指導、関係の皆さんの方の多大なる御支援に心から感謝を申し上げ、励ましのことばといたします。

令和五年三月二十二日